



図書館だより

札幌市立白楊小学校学校図書館

にーよんほんまる 2026 年 10 月 29 日

読み聞かせ 10 月号

～朝の読み聞かせ～

10 月は、7 日・14 日・21 日に読み聞かせを行いました。どんな本を読み聞かせしたのか、ご紹介いたします。

10 月 7 日(水) 低学年

1-1	おすしがふくをかいにきた 作 田中達也 ニャンコどこいった? 作・絵 よこただいすけ
1-2	しろくまのパンツ 作 tupera tupera
2-1	おならのしゃもじ 文 小沢正 画 田島征三
2-2	だいこんさんおふろにはいる 作 岡田よしとか とてもおおきなサンマのひらき 作 岡田よしとか

よむんじゃーより「おならのしゃもじ」

秋も深まってきたところで、日本の民話を選びました。貧乏な若者が、ある日お宮で赤いしゃもじと黒いしゃもじを拾いました。そのしゃもじを駆使して、一世一代の出世劇のはじまりはじまり～！個性的なおならの音色が子どもたちの笑いを誘いました。日本の民話の奇想天外な世界を楽しみました。

10 月 14 日(水) 中学年・ひまわり学級

3-1	むかしのしょうぼう いまのしょうぼう 作 山本忠敬
3-2	でっこり ぼっこり 作 高畠邦男 そそそそ 作 たなかひかる
4-1	おすしがあるひたびにでた 作 田中達也
4-2	さつまのおいも 文 中川ひろたか 絵 村上康成 だめよ、デイビッド! 作 デイビッド・シャノン
ひまわり	大型絵本 給食番長 作 よしながこうたく

よむんじゃーより「でっこり ぼっこり」

きょだいじんが歩いたあとには巨大な足跡が残り、地球の裏側には巨大なでっぱりが残りました。大きな足跡をめぐる大騒ぎ、たくさん笑って楽しんでもらえました♪

よむんじゃーより「そそそそ」

コアラがならんで“ぐにやり”→“にゅーん”…絵も擬音も楽しめるおかしなお話でした。たくさん笑ってもらえました！

10月21日(水) 高学年

5-1	さつまのおいも だめよ、デイビッド！	文 中川ひとたか 作 デイビッド・シャノン	絵 村上康成
5-2	大型絵本 三びきのやぎのがらがらどん（ノルウェーの昔話） 絵 マーシャ ブラウン		
5-3	とても大きなサンマのひらき タコさんトコトコどこいくの？	作 岡田よしとか 作 tuperatupera	
6-1	落語「できごころ」		
6-2	パンプキン 写真・文 ケン・ロビンズ		

よむんじゃーより 落語「できごころ」

落語は手ぬぐいと扇子を小道具がわりに使ってお話をする芸能です。とのさまから庶民までたくさんの方が楽しめるお話が多いのですが、この度は『どろぼうのお話』を選んでみました。初心者のだろぼうが親分の教えどおりに空き巣狙いに挑戦しますが、さてどうになってしまうのでしょうか？

お話の所々で笑ってもらえて楽しんでもらえたかな？と思います。

～白楊のつどいを見てくれたみんなへ～

今年のつどいも大盛況のうちに終わりました。よむんじゃーコーナーにもたくさんの方が来てくれました。大型絵本の読み聞かせに人形劇や紙芝居、マジックまで飛び出して、たくさんたくさん楽しんでもらえたかな？来年も楽しい催しを考えていきたいと思っていますので、これからもよむんじゃーをよろしくお願いします。